

令和6年度

予算のあらまし



目次

1	予算規模	1
2	予算の特徴	
3	一般会計	2
4	特別会計	3
5	一般会計 歳入・歳出構成比	
6	予算・決算額等の推移	5
7	令和6年度の主要事業	7
8	市民一人あたりに使われるお金	9
9	太田市の家計簿	10

太田市のマスコットキャラクター「おおたん」です。
令和6年度の予算内容と
主な事業を紹介します。



令和6年度太田市当初予算

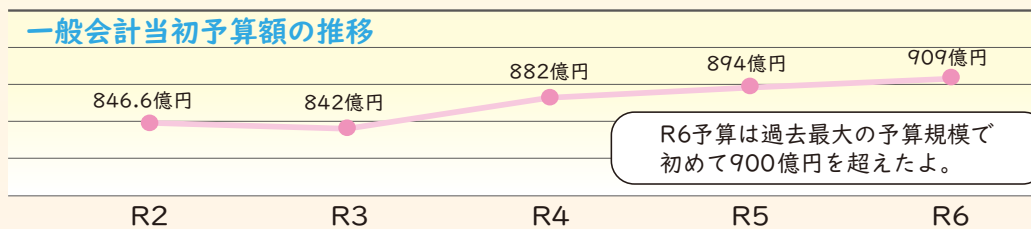
一般会計当初予算

909 億円（前年度比 1.7%増）

1 予算規模

（単位：千円・%）

会計区分	R6当初予算額	R5当初予算額	比較
一般会計	90,900,000	89,400,000	1.7
特別会計	42,166,407	41,630,892	1.3
下水道事業等会計	7,009,116	7,455,080	▲ 6.0
合計	140,075,523	138,485,972	1.1



2 予算の特徴

・人にやさしいまちづくりのための予算

子育て支援として、新たに保育園等利用児童おむつ給付事業に取り組むほか、引き続き給食費無料化事業、子育て世帯ベーシックサービス事業、第3子以降子育て支援事業、こどもプラッツ推進事業及び重層的支援体制整備事業などを実施します。

・第8次実施計画関連事業の着実な取り組み

ハード事業では、(仮称)太田西複合拠点公共施設建設事業、新田文化会館・総合体育館改修事業、一般廃棄物選別施設整備事業、市内公営住宅集約促進事業、小中学校給食施設改築事業を継続して実施するほか、市街地再開発事業、小学校照明器具LED化事業、弓道場建設事業などに取り組みます。また、ソフト事業として、上記の子育て支援関連事業のほか、おたプログラミング学校事業、デジタル地域通貨(OTACO)事業などを実施します。

・市民満足度の向上

満足度の低い道路環境について、道路維持経費等を拡充して引き続き取り組むほか、住環境整備のために住宅リフォーム支援事業や空家除却補助事業を重点的に実施します。

・財源の確保

主に法人市民税と固定資産税の増により市税全体では約412億円(前年度比6.3%増)を見込んでいます。他にも国・県支出金の積極的な活用、財政調整基金からの繰入れ、さらには世代間の負担の公平を図るために市債を発行して、必要な財源の確保を図ります。

3 一般会計

【歳入】

(単位：千円・%)

項 目	R6当初予算額	R5当初予算額	比 較
市税	41,255,821	38,796,871	6.3
地方譲与税	782,458	764,819	2.3
地方消費税交付金	6,074,000	5,680,000	6.9
地方交付税	1,570,000	2,000,000	▲ 21.5
国庫支出金	15,009,406	13,729,432	9.3
県支出金	7,836,691	7,426,108	5.5
寄附金	206,004	2,407,303	▲ 91.4
繰入金	4,150,045	4,682,716	▲ 11.4
（うち財政調整基金）	(3,600,000)	(4,300,000)	▲ 16.3
諸収入	2,453,329	3,194,984	▲ 23.2
市債	6,541,500	6,888,400	▲ 5.0
（うち通常債）	(6,266,500)	(5,888,400)	(6.4)
（うち臨時財政対策債）	(275,000)	(1,000,000)	(▲ 72.5)
その他※1	5,020,746	3,829,367	31.1
合 計	90,900,000	89,400,000	1.7

※1 その他の内訳（R6）：各種交付金2,326,518千円、分担金及び負担金978,682千円、
使用料及び手数料1,493,812千円、財産収入121,734千円、繰越金100,000千円

市債のうち「通常債」は、道路や建設事業等に充てるため借入れするお金で、「臨時財政対策債」は
地方交付税の補填として国から割り当てられた額を借入れするお金のことだよ。



【歳出】

(単位：千円・%)

項 目	R6当初予算額	R5当初予算額	比 較
議会費	498,926	450,840	10.7
総務費	11,384,080	9,829,334	15.8
民生費	37,370,232	35,947,032	4.0
衛生費	6,814,651	7,481,731	▲ 8.9
労働費	81,916	84,692	▲ 3.3
農林水産業費	1,599,576	1,638,404	▲ 2.4
商工費	2,279,103	3,171,134	▲ 28.1
土木費	8,455,114	7,527,377	12.3
消防費	4,218,815	3,812,524	10.7
教育費	11,891,380	12,954,013	▲ 8.2
公債費	6,206,205	6,399,495	▲ 3.0
（うち通常債元金）	(3,752,737)	(3,967,775)	(▲ 5.4)
（うち臨時財政対策債元金）	(2,162,150)	(2,149,205)	(0.6)
（うち利子ほか）	(291,318)	(282,515)	(3.1)
その他※2	100,002	103,424	▲ 3.3
合 計	90,900,000	89,400,000	1.7

※2 その他の内訳（R6）：災害復旧費1千円、諸支出金1千円、予備費100,000千円

4 特別会計

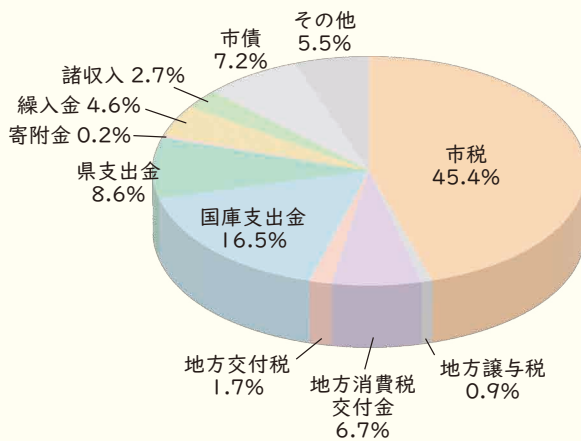
(単位：千円・%)

会計区分	R6当初予算額	R5当初予算額	比較
国民健康保険	20,112,710	20,376,986	▲ 1.3
後期高齢者医療	3,406,530	3,005,145	13.4
八王子山墓園	504,810	70,029	620.9
介護保険	17,895,090	17,928,640	▲ 0.2
太陽光発電事業	247,267	250,092	▲ 1.1
合計	42,166,407	41,630,892	1.3

※八王子山墓園特別会計の増要因は墓地造成工事の新規計上による

5 一般会計 歳入・歳出構成比

① 歳入



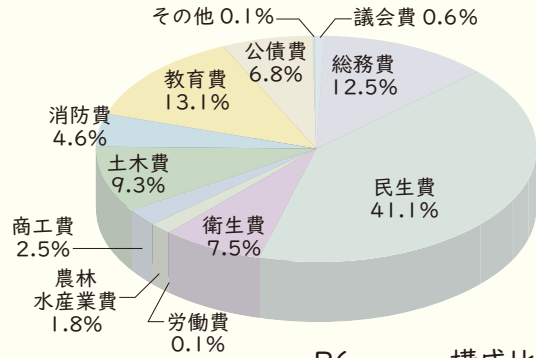
市民のみなさんや会社が納める「市税」は歳入の45.4%を占めている大切な財源だよ。公共施設の建設や保全・改修をするために金融機関等から借入れを行う「市債」は7.2%を見込んでいるよ。



(単位：千円・ポイント)

	R6	構成比	R5	構成比	構成比増減
市税	41,255,821	45.4%	38,796,871	43.4%	2.0
地方譲与税	782,458	0.9%	764,819	0.9%	±0
地方消費税交付金	6,074,000	6.7%	5,680,000	6.4%	0.3
地方交付税	1,570,000	1.7%	2,000,000	2.2%	▲ 0.5
国庫支出金	15,009,406	16.5%	13,729,432	15.4%	1.1
県支出金	7,836,691	8.6%	7,426,108	8.3%	0.3
寄附金	206,004	0.2%	2,407,303	2.7%	▲ 2.5
繰入金	4,150,045	4.6%	4,682,716	5.2%	▲ 0.6
諸収入	2,453,329	2.7%	3,194,984	3.6%	▲ 0.9
市債	6,541,500	7.2%	6,888,400	7.7%	▲ 0.5
その他	5,020,746	5.5%	3,829,367	4.2%	1.3
合計	90,900,000	100%	89,400,000	100%	

② 歳出



歳出の41.1%を「民生費」が占めているよ。これは、主に子どもや高齢者、障がい者の方々のために使う社会保障費が大きいからなんだ。
次に多いのは「教育費」だよ。小学校の照明器具LED化事業や給食施設改築事業などを行っていくよ。

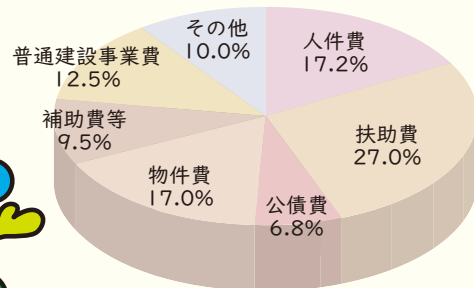


(単位：千円・ポイント)

	R6	構成比	R5	構成比	構成比増減
議会費	498,926	0.6%	450,840	0.5%	0.1
総務費	11,384,080	12.5%	9,829,334	11.0%	1.5
民生費	37,370,232	41.1%	35,947,032	40.2%	0.9
衛生費	6,814,651	7.5%	7,481,731	8.4%	▲0.9
労働費	81,916	0.1%	84,692	0.1%	±0
農林水産業費	1,599,576	1.8%	1,638,404	1.8%	±0
商工費	2,279,103	2.5%	3,171,134	3.5%	▲1.0
土木費	8,455,114	9.3%	7,527,377	8.4%	0.9
消防費	4,218,815	4.6%	3,812,524	4.3%	0.3
教育費	11,891,380	13.1%	12,954,013	14.5%	▲1.4
公債費	6,206,205	6.8%	6,399,495	7.2%	▲0.4
その他	100,002	0.1%	103,424	0.1%	±0
合計	90,900,000	100%	89,400,000	100%	

③ 歳出 [性質別]

歳出を性質別にした内訳だよ。「扶助費」が増えているのは、社会保障施策に係る経費が増えているからだよ。また、物価高騰の影響で光熱水費や委託料などの「物件費」が増えているよ。



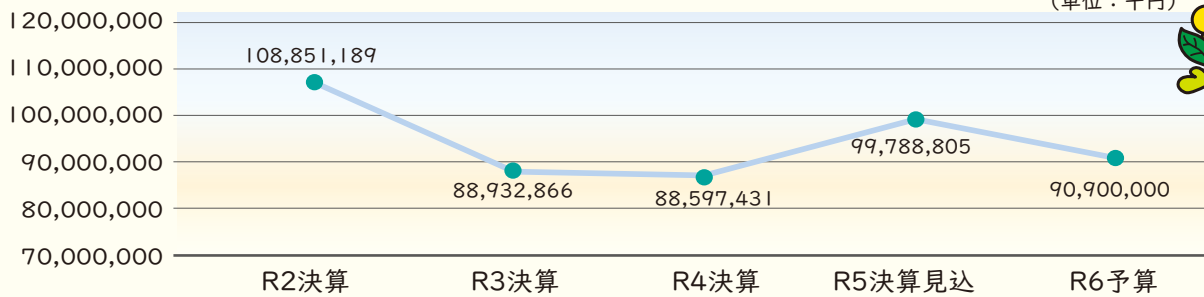
(単位：千円・ポイント)

	R6	構成比	R5	構成比	構成比増減
人件費	15,669,876	17.2%	14,366,930	16.1%	1.1
扶助費	24,569,938	27.0%	23,220,994	26.0%	1.0
公債費	6,206,203	6.8%	6,399,493	7.2%	▲0.4
物件費	15,408,376	17.0%	14,627,913	16.4%	0.6
補助費等	8,625,801	9.5%	8,991,480	10.0%	▲0.5
普通建設事業費	11,317,530	12.5%	12,255,273	13.7%	▲1.2
その他 ※3	9,102,276	10.0%	9,537,917	10.6%	▲0.6
合計	90,900,000	100%	89,400,000	100%	

※3 その他内訳 (R6)：災害復旧費1千円、維持補修費647,643千円、積立金62,185千円、貸付金1,317,390千円、繰出金6,975,052千円、投資及び出資金5千円、予備費100,000千円

6 予算・決算額等の推移

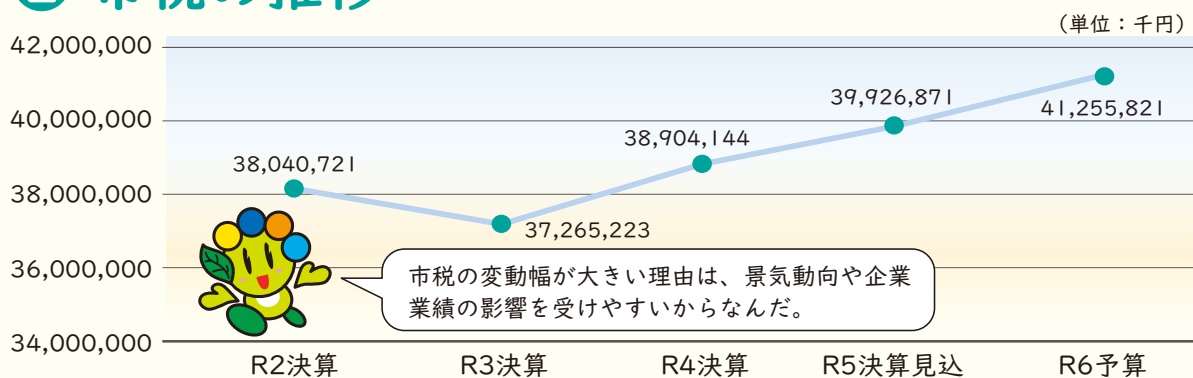
① 歳出額（一般会計）の推移



R2決算が大きい理由は特別定額給付金事業を行ったからだよ。



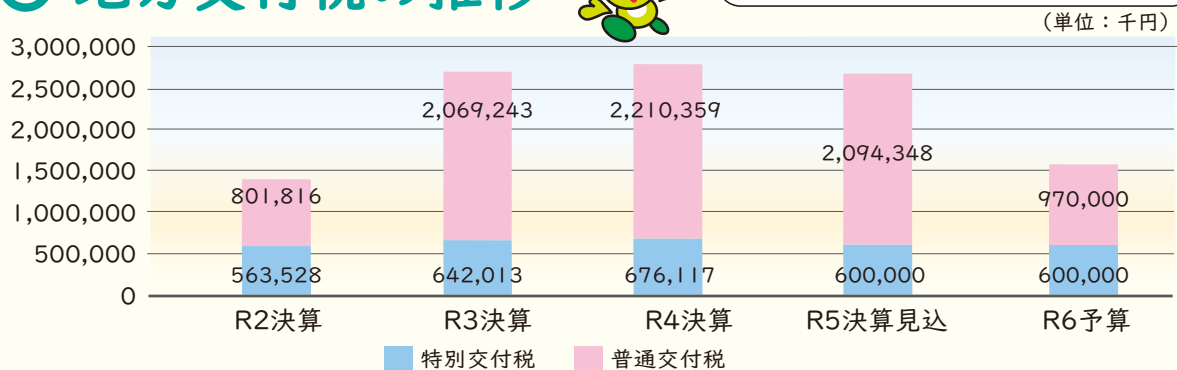
② 市税の推移



市税の変動幅が大きい理由は、景気動向や企業業績の影響を受けやすいからなんだ。



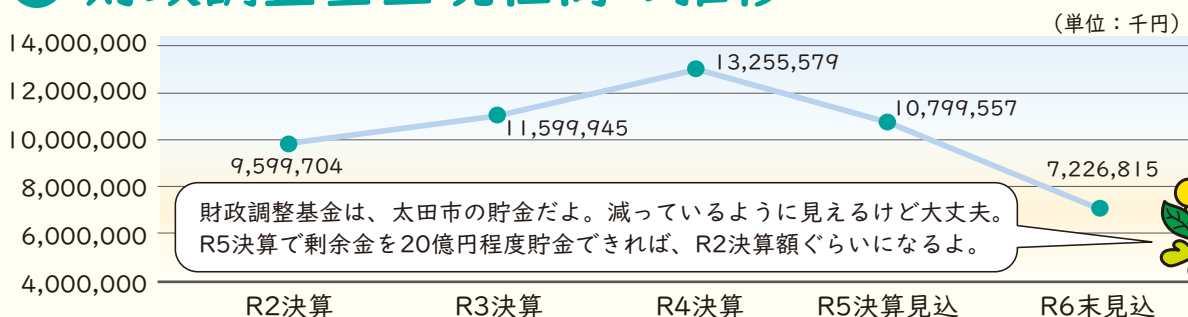
③ 地方交付税の推移



地方交付税は、地方自治体の収入格差を減らすため、国から配分されるお金だよ。



④ 財政調整基金現在高の推移

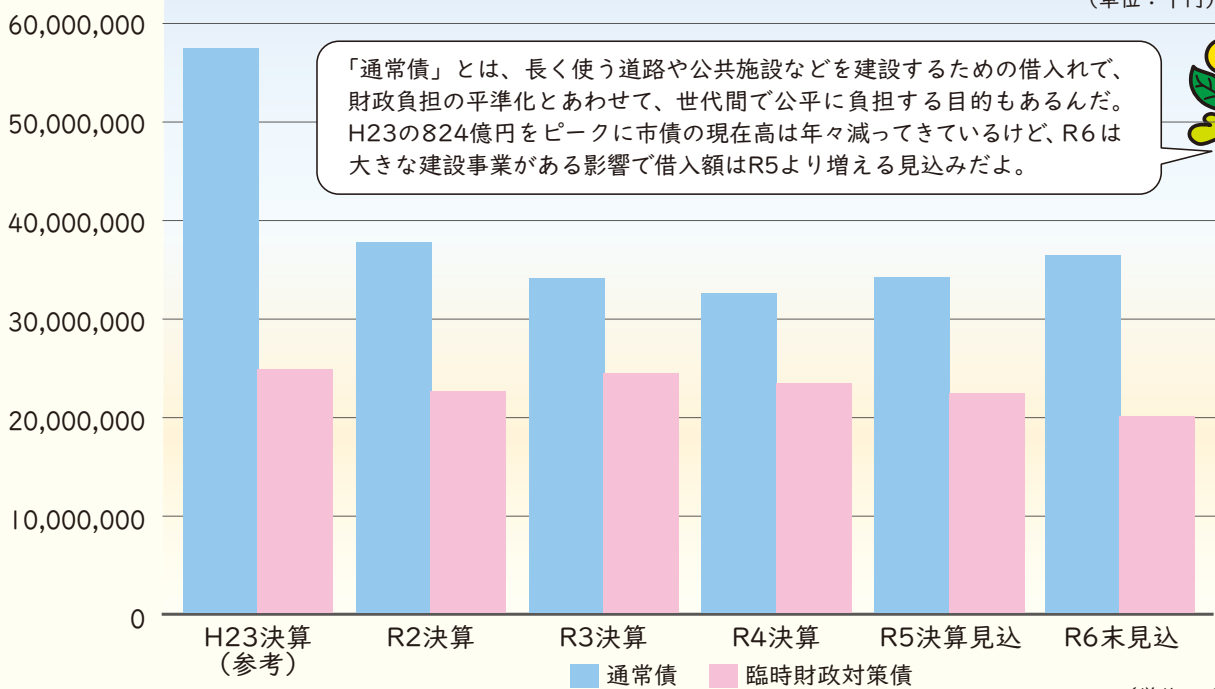


財政調整基金は、太田市の貯金だよ。減っているように見えるけど大丈夫。R5決算で剰余金を20億円程度貯金できれば、R2決算額ぐらいになるよ。



⑤ 市債現在高(一般会計)の推移

(単位：千円)



区 分	H23決算(参考)	R2決算	R3決算	R4決算	R5決算見込	R6未見込
通常債	57,433,383	37,724,089	34,246,360	32,688,010	34,865,535	37,379,298
臨時財政対策債	24,974,743	22,809,857	24,584,372	23,551,147	21,897,404	20,010,254
合 計	82,408,126	60,533,946	58,830,732	56,239,157	56,762,939	57,389,552

(単位：千円)

(参考) 財政健全化判断比率の推移

財政健全化判断比率とは、自治体の財政破たんを未然に防ぎ、危険な兆候がある場合には早期、かつ、計画的に健全化を図るための指標として、平成19年度決算から導入されています。太田市はいずれも「財政再生基準(赤信号)」、「早期健全化基準(黄信号)」を下回っています。

区 分	H30決算	R元決算	R2決算	R3決算	R4決算	⑤ 早期健全化基準	⑥ 財政再生基準
①実質赤字比率	—	—	—	—	—	11.33%	20.00%
②連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	16.33%	30.00%
③実質公債費比率	5.6%	5.4%	5.4%	5.6%	6.0%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	35.2%	23.4%	45.1%	30.2%	24.3%	350.0%	—

- ①実質赤字比率 一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※)に対する比率
(※)自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額
- ②連結実質赤字比率 全会計(公営企業会計を含む)を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
- ③実質公債費比率 一般会計等が負担する1年あたりの元利償還金及び準元利償還金(公営企業会計及び一部事務組合分を含む)の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ④将来負担比率 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(公営企業会計、一部事務組合及び地方公社・第三セクター分を含む)の標準財政規模に対する比率
- ⑤早期健全化基準 市町村の財政規模などにより設定された数値。基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が必要
- ⑥財政再生基準 市町村、県ごとに設定された数値。基準を超えた場合は、「財政再生計画」の策定が必要

7 令和6年度の主要事業

◎ 新たな取り組み

(単位：千円)



・多文化共生センターおおた改修・維持管理事業	132,292
・保育園等利用児童おむつ給付事業	62,400
・市街地再開発事業等補助金（太田駅南口第三地区）	999,600
・消防・救急車両運用端末（AVM）更新事業	179,300
・小学校照明器具LED化事業	355,969

① 教育文化の向上

(単位：千円)



・新田文化会館・総合体育館改修事業	388,652
・外国人児童生徒日本語指導事業	141,826
・生徒指導充実事業（おたん教育支援隊含む）	181,713
・平和展示資料室整備事業	25,000
・スポーツ施設照明改修事業	131,900
・弓道場建設事業	400,000
・小中学校給食施設改築事業	970,405

② 福祉健康の増進

(単位：千円)



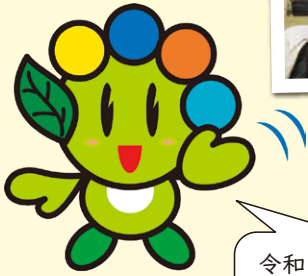
・重層的支援体制整備事業	677,900
・高校生世代医療費助成事業	150,000
・放課後児童クラブ室建設事業	66,605
・こどもプラッツ推進事業	130,000
・予防接種事業	822,131
・出産・子育て応援事業	173,921
・給食費無料化事業（子育て世帯ベーシックサービス事業の給食費相当助成を含む）	1,418,921

③ 生活環境の整備

(単位：千円)



・防犯対策事業（防犯灯維持管理事業等）	114,572
・広域斎場整備事業（建設事務費・建設事業費）	230,125
・一般廃棄物選別施設整備事業	457,524
・第一・第二クリーンセンター施設整備事業	62,329
・空家等対策事業	63,335
・交通安全対策事業	151,319
・消防・救急車両等整備事業	231,664



令和6年度も様々な事業に取り組んでいくよ。



④ 産業経済の振興

(単位：千円)



・経営発展支援事業費補助金	26,250
・小規模農村整備事業	113,500
・有害鳥獣対策等経費	35,442
・デジタル地域通貨 (OTACO) 事業	526,726
・商店リフォーム支援事業補助金	17,000
・産業支援センター改修事業	16,270
・勤労者融資及び金融対策事業	1,056,544

⑤ 都市基盤の整備

(単位：千円)



・住宅リフォーム支援事業	150,250
・道路改良・整備事業 (道路維持経費等)	1,159,632
・排水対策事業	215,000
・公園トイレ洋式化改修事業	57,002
・(仮称) 6号街区公園整備事業	37,000
・土地区画整理事業 (太田駅周辺、東矢島、宝泉南部、尾島東部)	720,042
・市内公営住宅集約促進事業 (大島1期、鳥之郷1期等)	749,277

⑥ 健全な行政運営の推進

(単位：千円)



・1%まちづくり事業	41,000
・ふるさと応援寄附金事業	232,969
・本庁舎設備保全事業	190,000
・20周年記念事業	23,000
・(仮称) 太田西複合拠点公共施設建設事業	1,438,129
・おたプログラミング学校事業	38,823
・行政センター保全 (改修) 事業 (九合、休泊、木崎)	207,501

8 市民一人あたりに使われるお金

令和6年度一般会計当初予算額909億円を人口222,556人（R6.1月末現在）で割り、市民一人あたりに使われるお金を算出しました。

市民一人あたりに使われるお金(年間) 408,437円

総務費

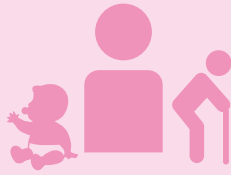
市役所の全般的な事務などに使われるお金



51,152円

民生費

子どもやお年寄り、体の不自由な人のために使われるお金



167,914円

衛生費

ごみ・し尿処理や予防接種などに使われるお金



30,620円

労働費

雇用対策・失業対策などに使われるお金



368円

農林水産業費

農業の発展や土地改良のために使われるお金



7,187円

商工費

商工業の発展や観光のために使われるお金



10,241円

土木費

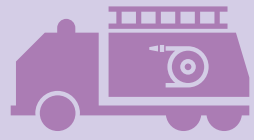
道路や河川、公園などの整備に使われるお金



37,991円

消防費

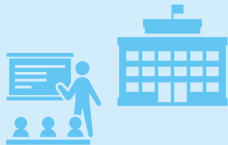
消防活動や災害を防ぐために使われるお金



18,956円

教育費

小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われるお金



53,431円

公債費

借りたお金を返すために使われるお金



27,886円

その他

議会費・予備費
その他の支出



2,691円

さらに詳しい予算の内容は、「令和6年度予算案の概要」としてホームページに公開しているよ。



歳出額909億円を太田市の人口で割ると一人あたり40万円にもなるんだね。
太田市のまちづくりの目標でもある「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」を目指して予算を大切に使っていくよ。



9 太田市の家計簿 ~太田市を一般家庭に例えたら~

太田市の予算を身近に感じていただけるように、一般家庭の家計簿に例えてみました。
市民一人あたりに使われるお金408,437円を一か月分の家計と想定して表しています。

収入

	R6 408,437円	比較 6,536円	R5 401,901円
給料 市税	185,373円	10,960円	174,413円
親からの仕送り 国・県支出金、地方交付税、 各種交付金など	150,969円	12,754円	138,215円
パート収入 分担金・負担金や使用料・手数料	11,110円	0円	11,110円
銀行等からの借入れ 市債	29,393円	▲1,574円	30,967円
預貯金の取崩し 繰入金	18,647円	▲2,404円	21,051円
雑収入 諸収入など	12,945円	▲13,200円	26,145円



前年度と比べると、家計の規模は6,536円増えたよ。要因としては、主に景気回復を見込んだ「給料」の増と、国からの補助金である「親からの仕送り」の増が大きいね。

支出

	R6 408,437円	比較 6,536円	R5 401,901円
食費、被服費 人件費	70,409円	5,822円	64,587円
養育費、教育費、医療費 扶助費	110,399円	6,008円	104,391円
ローンの返済 公債費	27,886円	▲883円	28,769円
家の増改築、修繕費用など 普通建設事業費・維持補修費	53,762円	▲4,109円	57,871円
光熱水費など生活雑費 物件費	69,234円	3,474円	65,760円
冠婚葬祭費、区費などの諸会費 補助費等	38,758円	▲1,664円	40,422円
その他 貸付金、繰出金など	37,989円	▲2,112円	40,101円



前年度と比べると、主に「養育費、教育費、医療費」が増えているよ。これは、子どもや高齢者、障がい者の方々のために使う予算が年々増えているからだよ。また「家の増改築、修繕費用など」は減っているね。これは市民体育館の建設が終わったからだよ。

R5は令和5年度一般会計当初予算額894億円を人口222,443人（R5.1月末現在）で割った市民一人あたりに使われるお金401,901円で算出



OTA
太田市LINE公式アカウント

友だち 募集中

いつも手のひらに 太田市からのお知らせ



Beta_city

